

郡山営業所をオープン

木造で2×4工場新設計画

マルサン

県二本松市、前田英俊社長)は、構造材のプレカットを中心に、羽柄材、合板、金物工法、在来及び2×4のパネル加工、特殊加工から手加工まで、自社で幅広い加工に対応できることが強み。

2016年度の売上高は前年比9%増となり、今年も現状の月間加工坪数は在来が4000坪、2×4が800坪で、堅調に推移している。

特にパネル加工は、ZEH仕様様の増加を背景に、在来、2×4の

マルサン(東北プレカットワークス、福島

で基本の壁パネル以外にも床パネルや屋根パ

今年5月に開設した郡山営業所。事務所棟には自社でプレカットした躯体とサイディングを使用している



場の近隣に敷地を確保し、2×4工場を新設することを決めた。新工場の建屋は自社加工のプレカット材を用いた木造の計画で、年内の着工を予定している。今年5月に新たに開設した郡山営業所も、

加価値を提供するたため、より顧客に近い場所へ拠点を設けた。事務所棟のほか倉庫と配送用トラックを備え、郡山エリアにおける追加注文の配送距離を短縮するなど、物流を強化する。

営業担当やCAD入力の人材が常駐すること、同エリアの顧客との打ち合わせや見積もりも、これまで以上にきめ細かく進めたい方針だ。

6年前から行っている現場発泡ウレタンの吹き付け施工も着々と増加し、当初の月間20〜30棟が現在は同40棟に増えている。

今後、福島市など第2、第3の営業所開設にも意欲を示す。

今年と同50棟を指す計画で、施工用の専門トラックを既存の3台から4台に増やし、

双方で需要が増えている。新規の採用に加え、既存の顧客のなから、徐々に加工スペースを確保しにくくなっている。そこで既存工場の両面で一層の付

郡山営業所の事務所棟は、外壁も自社でプレカットしたサイディングの施工第1号物件だ。サイディングプレ

(特集おわり)